
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2009年第37週
(9月7日～9月13日)

- * 2009年9月16日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- * 今週は月報告(2009年8月)の疾患も掲載しています。

平成21(2009)年9月17日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2009年37週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		34週	35週	36週	37週	年累計	37週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	59	58	52	62	2878	319	18667
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ	1				2		8
	細菌性赤痢	4				30	2	118
	腸管出血性大腸菌感染症	18	29	13	21	230	126	2666
	腸チフス					10		22
	パラチフス		1			7		15
四類	E型肝炎					6		35
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1	3	1	15		93
	エキノкокクス症					1		16
	黄熱							
	オウム病					1		15
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサナル森林病							
	Q熱					1		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					2		108
	デング熱	1	3	1	2	19	1	53
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニバウイルス感染症							
	日本紅斑熱						4	60
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
	マラリア		1		1	19		45
野兎病								
ライム病					1		5	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	2	3	2		40	6	491	
レプトスピラ症							7	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		34週	35週	36週	37週	年累計	37週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	1	4	4	101	8	564
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	1		1		27	1	159
	急性脳炎 *2	1	2		2	19	4	170
	クリプトスポリジウム症					1		12
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1		1	13	1	92
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					9	1	85
	後天性免疫不全症候群	8	8	4	10	352	8	1031
	ジアルジア症					18	1	54
	髄膜炎菌性髄膜炎					1		9
	先天性風しん症候群							1
	梅毒	1	9	4		145	1	498
	破傷風			1		5		76
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				10	2	72
	風しん		1		1	12		128
麻しん	6			1	88	13	619	
新型※	新型インフルエンザ ※2 ※3	157	61	—	—	1187	—	11906
2009/9/16計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症 ※2 2009年4月28日に指定された。2009年4月28日から7月23日の期間は全数届出。

2009年7月24日から8月24日の期間は集団発生事例に関連した届出。

※3全国集計は7月24日6:00現在の国内発生の累計値(検査対象者を含まない。)

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 62件 肺結核29件、その他の結核14件、肺結核及びその他の結核3件、無症状病原体保有者14件、疑似症患者2件で、推定感染地は国内58件、国内又は中国1件、フィリピン1件、ミャンマー1件、イタリア1件、年齢は10歳未満2件(うち5歳未満1件)、10歳代2件、20歳代11件、30歳代8件、40歳代10件、50歳代10件、60歳代8件、70歳代5件、80歳代5件、90歳代1件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 21件 患者17件、無症状病原体保有者4件。血清型・毒素型はO157(VT1VT2)9件、O157(VT2)3件、O157(毒素型不明)2件、O26(VT1)3件、O145(毒素型不明)1件、血清型不明(VT2)1件、血清型不明(毒素型不明)2件で、そのうちO26(VT1)3件は同居家族、O157(VT1VT2)2件は既に患者発生が確認されている飲食店での喫食歴がある。年齢は10歳未満6件(うち5歳未満3件)、10歳代4件、20歳代3件、30歳代3件、40歳代1件、50歳代1件、60歳代2件、70歳代1件で、10歳未満1件(血清型及び毒素型不明)及び10歳代1件(血清型及び毒素型不明)はHUSの発症があった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 推定感染地は国内で、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

デング熱 2件 2件中1件は血清型の報告があり、1型であった。推定感染地はミャンマー1件、メキシコ1件である。

マラリア 1件 熱帯熱マラリアで、推定感染地はガーナ(スンヤニ)であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 4件 腸管アメーバ症3件、腸管及び腸管外アメーバ症1件で、推定感染地は国内1件、インドネシア(バリ島)1件、カンボジア1件、グアム1件、推定感染経路は性的接触1件、飲食物による経口感染3件であった。

急性脳炎 2件 病原体は新型インフルエンザウイルス1件、不明1件で、年齢はどちらも10歳未満(うち5歳未満1件)であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 孤発性プリオン病(その他)で、年齢は80歳代であった。

後天性免疫不全症候群 10件 無症候キャリア6件、AIDS1件、その他3件で、無症候キャリアおよびその他の年齢は20歳代3件、30歳代2件、40歳代2件、50歳代1件、60歳代1件、AIDS患者の年齢は60歳代1件である。推定感染地は全て国内、推定感染経路は性的接触9件(同性間7件、異性間1件、不明1件)、不明1件であった。

風しん 1件 臨床診断例で、年齢は20歳代、風しん含有ワクチン接種歴は1回であった。

麻しん 1件 麻しん(検査診断例)で、年齢は5歳未満。麻しん含有ワクチン接種歴は1回であった。

定点把握対象疾患 報告数 2009年37週

定点種別	対象疾患	2009年					報告医療機関数	定点医療機関数
		34週	35週	36週	37週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	21	19	27	15	0.10	146	150
	咽頭結膜熱	12	16	9	8	0.05		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	73	58	59	81	0.55		
	感染性胃腸炎	392	362	422	469	3.21		
	水痘	65	47	44	34	0.23		
	手足口病	168	179	176	169	1.16		
	伝染性紅斑	33	33	29	20	0.14		
	突発性発しん	84	107	88	95	0.65		
	百日咳	1	6	5	4	0.03		
	ヘルパンギーナ	166	178	169	143	0.98		
	流行性耳下腺炎	102	109	78	90	0.62		
	不明発しん症 (注1)	25	18	21	13	0.09		
	MCLS(川崎病) (注1)	0	2	1	0	0.00		
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	737	856	1,064	1,682	5.90	285	290
眼科	急性出血性結膜炎	0	1	1	1	0.03	39	39
	流行性角結膜炎	17	18	13	18	0.46		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	1	0	0	0	0.00	24	24
	無菌性髄膜炎	1	2	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	6	6	0	9	0.38		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	1	0.04		

2009/9/16集計

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は微増した。今年に入ってから過去5年平均と比較して高いレベルで推移している。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は引き続き増加した。感染症法施行(1999年)以来、同時期としては最も報告数が多く、注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

* インフルエンザに関するコメントは13-14頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2009年37週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	2			13				2		2
～11か月	4			50	2	11	1	34		14
1歳	6	5	1	78	7	60	1	54		42
2歳	3	1	3	35	9	43		3		38
3歳		1	4	35	7	22	5	1		15
4歳		1	9	24	6	13	1			10
5歳			18	27	1	8	4	1		9
6歳			9	17	1	6	5			6
7歳			12	18	1		1			2
8歳			4	15		2	1			
9歳			2	8		2	1			1
10～14歳			13	59					1	2
15～19歳			3	30						
20～29歳			3	60		2			3	2
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	15	8	81	469	34	169	20	95	4	143
先週比	-12	-1	22	47	-10	-7	-9	7	-1	-26

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月						
～11か月		5		8		
1歳	4	5		20		
2歳	4			23		
3歳	15	2		40		1
4歳	18			53		
5歳	14			54		
6歳	14			86		
7歳	9			87		
8歳	4			91	1	
9歳	3			90		
10～14歳	2			662		2
15～19歳				258		1
20～29歳	3	1		66		5
30～39歳				64		2
40～49歳				53		2
50～59歳				12		3
60～69歳				9		2
70～79歳				5		
80歳以上				1		
合計	90	13		1682	1	18
先週比	12	-8	-1	618		5

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2009年37週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		1
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳	1	
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	1	1

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2009年37週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田										
中央区				6		2		3		2
みなと	2	5	1	38		9		5	2	9
新宿区	2		1	11		1	1			3
文京			2	3		6				
台東	3		1	16	1	6		3		
墨田区				7		2		2		2
江東区			2	34	1	11		3		3
品川区		1	2	27		9		4		6
目黒区				4			1	1		
大田区	1	1	8	55	1	14		9		6
世田谷			2	15	3	7	2	3		8
渋谷区			1	6		4	1	2		6
中野区			1	26	1	6		3		2
杉並			3	36	1	4	2	4		4
池袋			1	6	1	2	1			
北区			1	2	5	2		3		1
荒川区	1		1	5		6				1
板橋区				10		6		3	1	1
練馬区			3	8		4		5		4
足立			2	7		6	2	4		2
葛飾区			6	7	10	2	1	7		4
江戸川	1		10	19	2	12	2	6		18
八王子市	2		10	40	1	10	2	3		14
西多摩			1	9	2	3		3		2
南多摩			1	6		7	1	5	1	10
町田			10	23	3	4	2	7		26
多摩立川		1	1	8	1	5		2		
多摩府中			2	3		1	1	2		4
多摩小平	3		6	32	1	13	1	2		4
島しょ			2			5		1		1
東京都合計	15	8	81	469	34	169	20	95	4	143

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2009年37週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				18		
中央区	2			12		3
みなと	2			50		
新宿区		1		64		
文京	1			37		1
台東				22		
墨田区	1	3		39		
江東区	4			58		1
品川区	3			60		
目黒区				12		
大田区	5			85		
世田谷	1	1		135		
渋谷区				19		1
中野区	7			78		1
杉並	1			65		
池袋				25		
北区	2	1		36		
荒川区				21		1
板橋区	4			105		
練馬区	8			86		2
足立	5	3		39	1	1
葛飾区	2			51		
江戸川	3			93		
八王子市	11			141		
西多摩	9			44		
南多摩	8	1		58		
町田	9	2		57		
多摩立川		1		40		
多摩府中	1			71		
多摩小平	1			61		7
島しょ						

東京都合計	90	13	-	1,682	1	18
-------	----	----	---	-------	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区	1	
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		1
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	1	1
-------	---	---

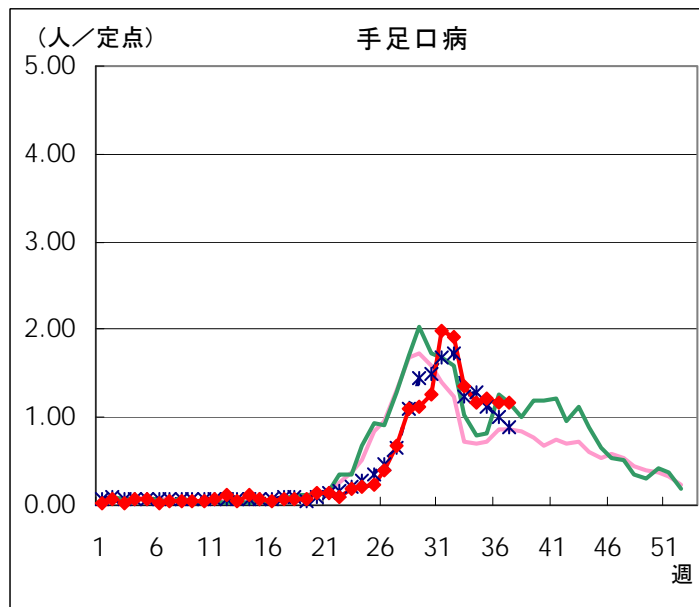
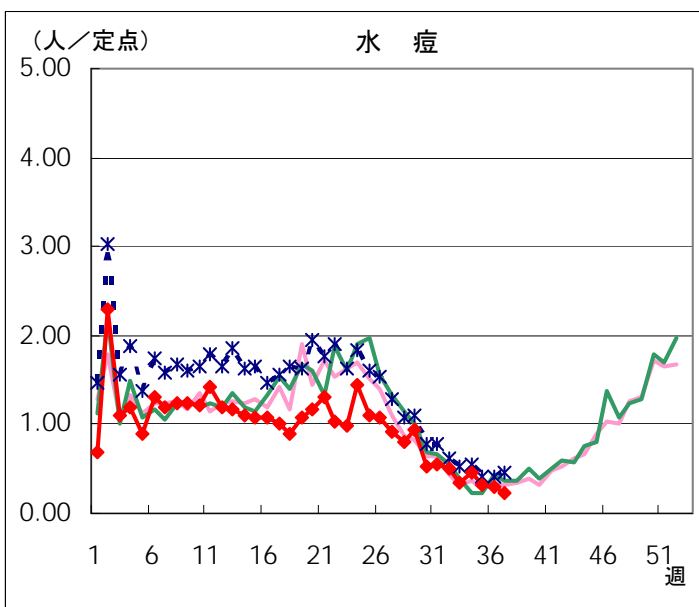
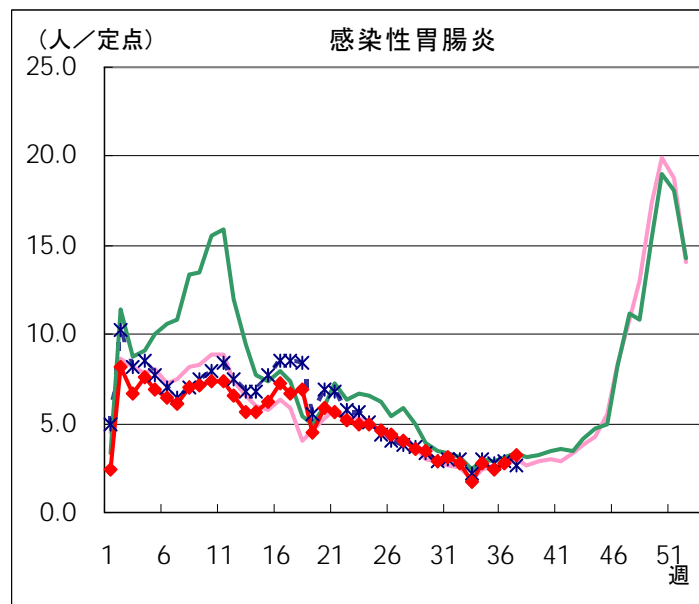
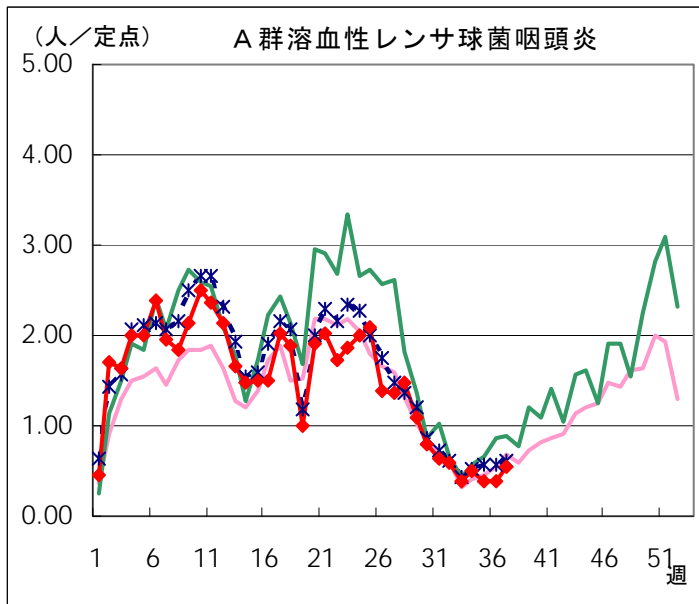
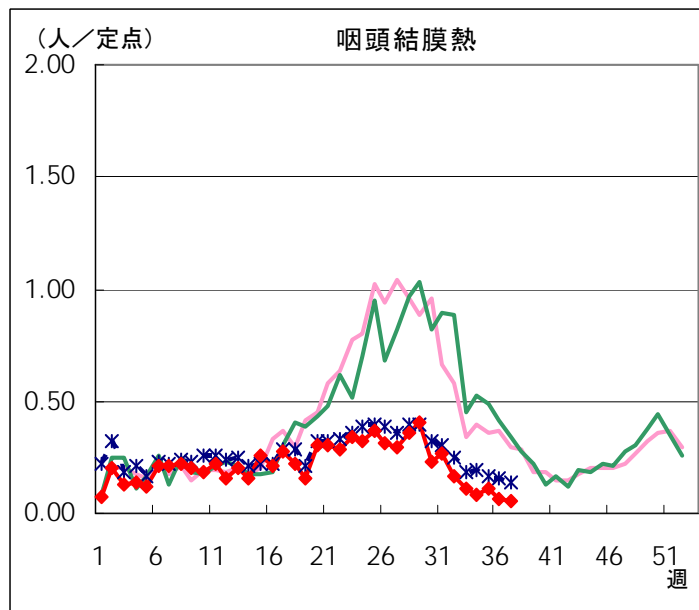
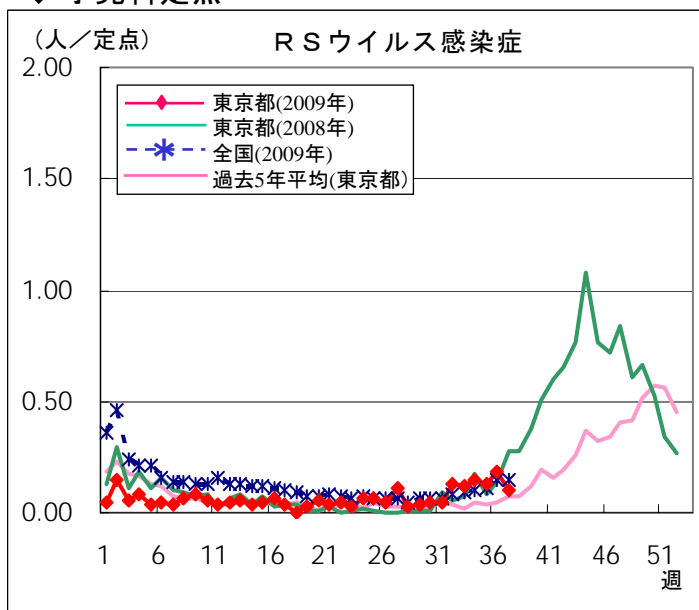
定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2009年37週

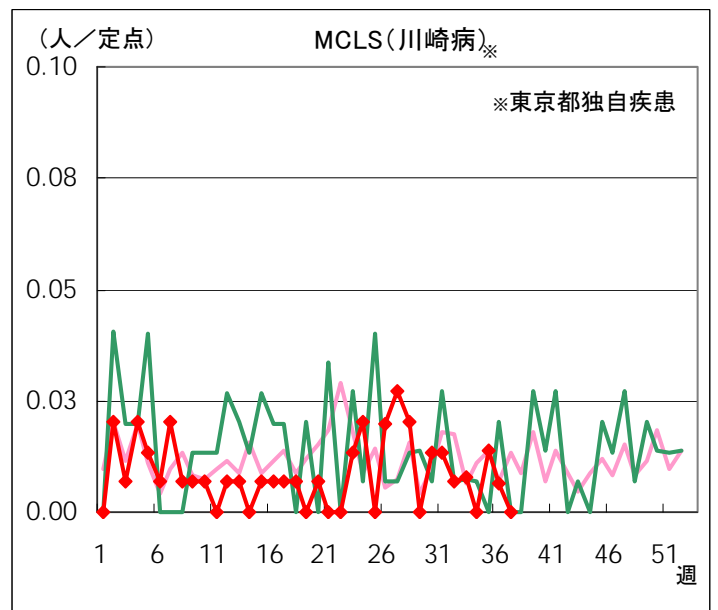
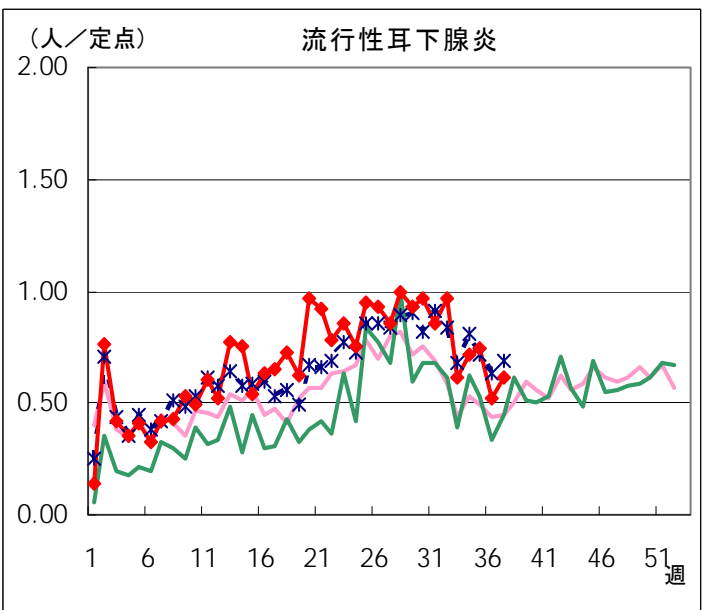
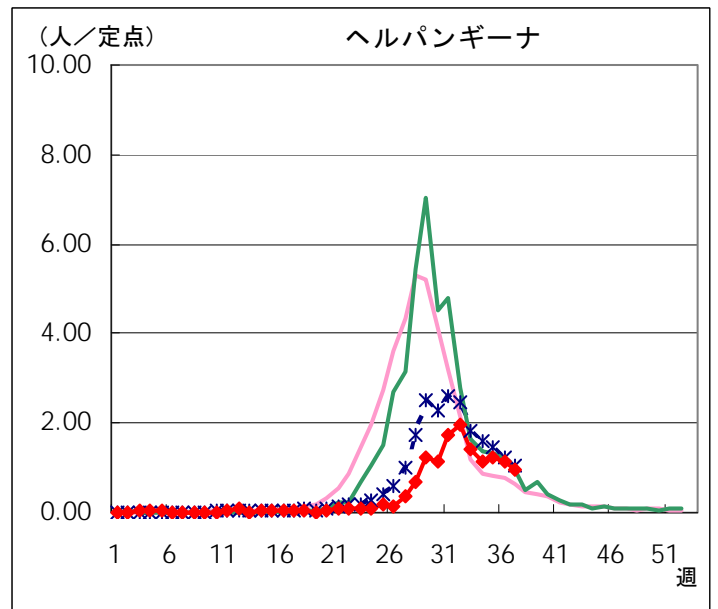
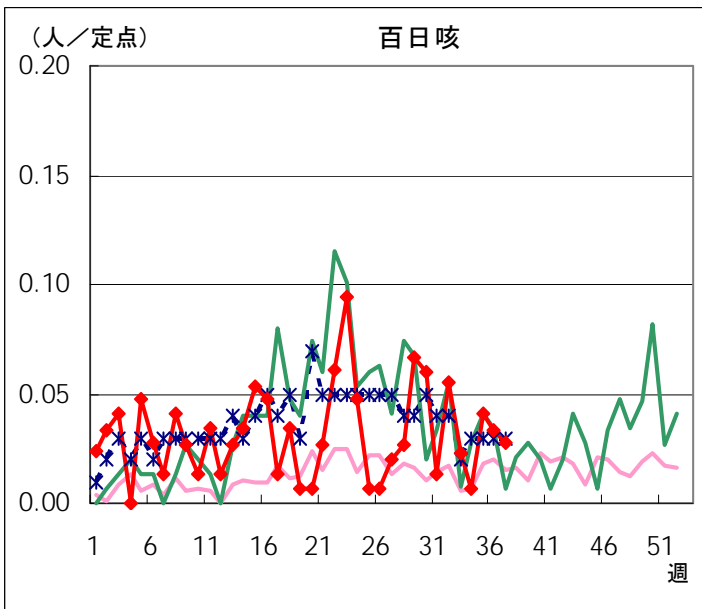
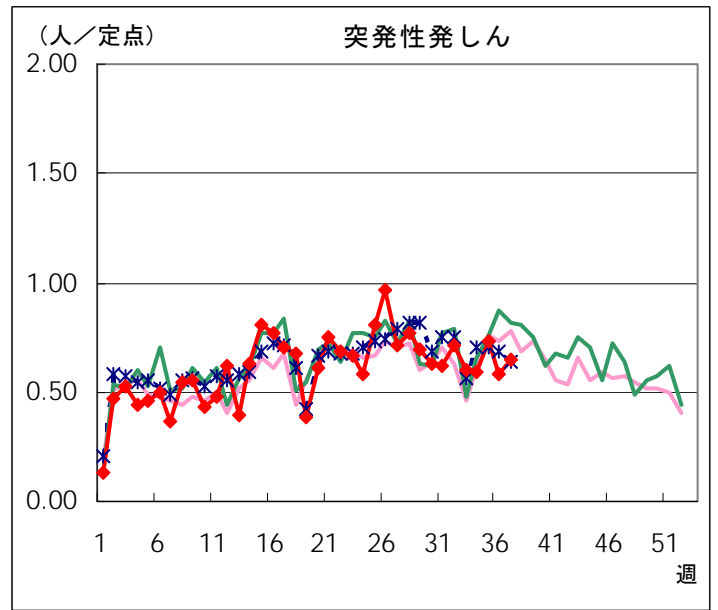
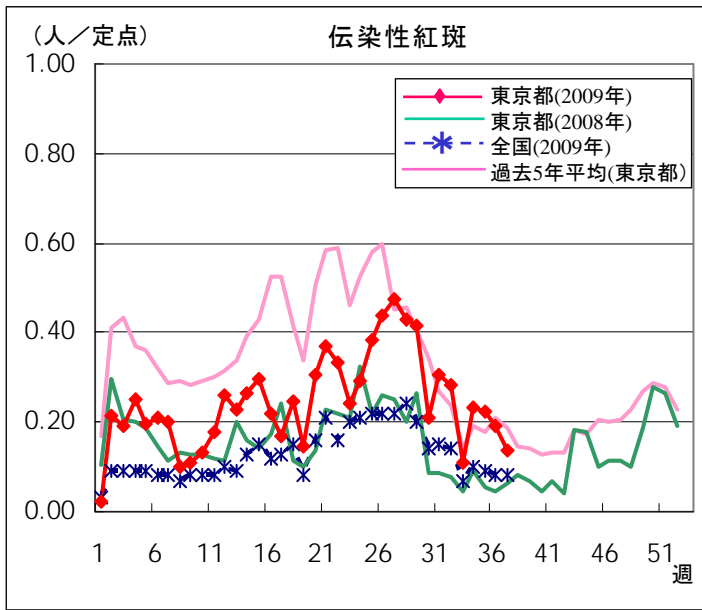
定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田										
中央区				2.00		0.67		1.00		0.67
みなと	0.33	0.83	0.17	6.33		1.50		0.83	0.33	1.50
新宿区	0.33		0.17	1.83		0.17	0.17			0.50
文京			0.67	1.00		2.00				
台東	1.00		0.33	5.33	0.33	2.00		1.00		
墨田区				2.33		0.67		0.67		0.67
江東区			0.50	8.50	0.25	2.75		0.75		0.75
品川区		0.17	0.33	4.50		1.50		0.67		1.00
目黒区				1.33			0.33	0.33		
大田区	0.11	0.11	0.89	6.11	0.11	1.56		1.00		0.67
世田谷			0.25	1.88	0.38	0.88	0.25	0.38		1.00
渋谷区			0.25	1.50		1.00	0.25	0.50		1.50
中野区			0.17	4.33	0.17	1.00		0.50		0.33
杉並			0.50	6.00	0.17	0.67	0.33	0.67		0.67
池袋			0.20	1.20	0.20	0.40	0.20			
北区			0.33	0.67	1.67	0.67		1.00		0.33
荒川区	0.50		0.50	2.50		3.00				0.50
板橋区				1.67		1.00		0.50	0.17	0.17
練馬区			0.60	1.60		0.80		1.00		0.80
足立			0.40	1.40		1.20	0.40	0.80		0.40
葛飾区			1.50	1.75	2.50	0.50	0.25	1.75		1.00
江戸川	0.20		2.00	3.80	0.40	2.40	0.40	1.20		3.60
八王子市	0.50		2.50	10.00	0.25	2.50	0.50	0.75		3.50
西多摩			0.20	1.80	0.40	0.60		0.60		0.40
南多摩			0.25	1.50		1.75	0.25	1.25	0.25	2.50
町田			2.50	5.75	0.75	1.00	0.50	1.75		6.50
多摩立川		0.17	0.17	1.33	0.17	0.83		0.33		
多摩府中			0.25	0.38		0.13	0.13	0.25		0.50
多摩小平	0.50		1.00	5.33	0.17	2.17	0.17	0.33		0.67
島しょ			2.00			5.00		1.00		1.00
東京都	0.10	0.05	0.55	3.21	0.23	1.16	0.14	0.65	0.03	0.98

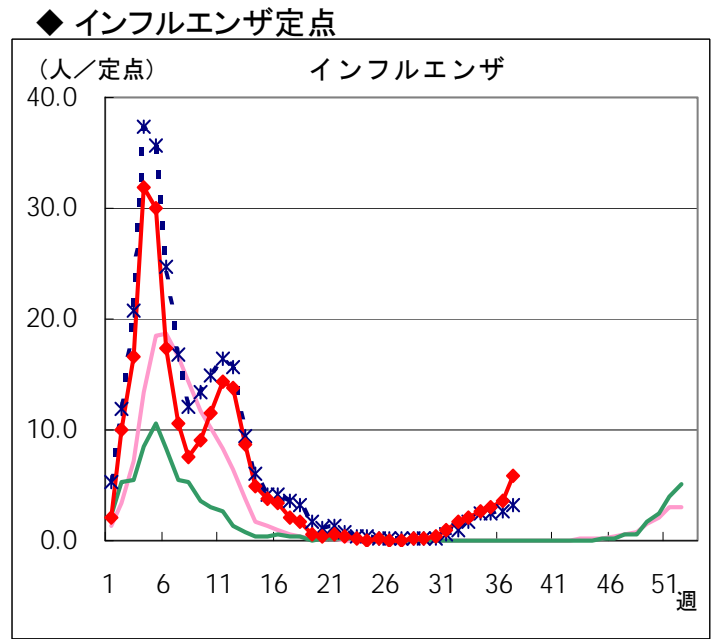
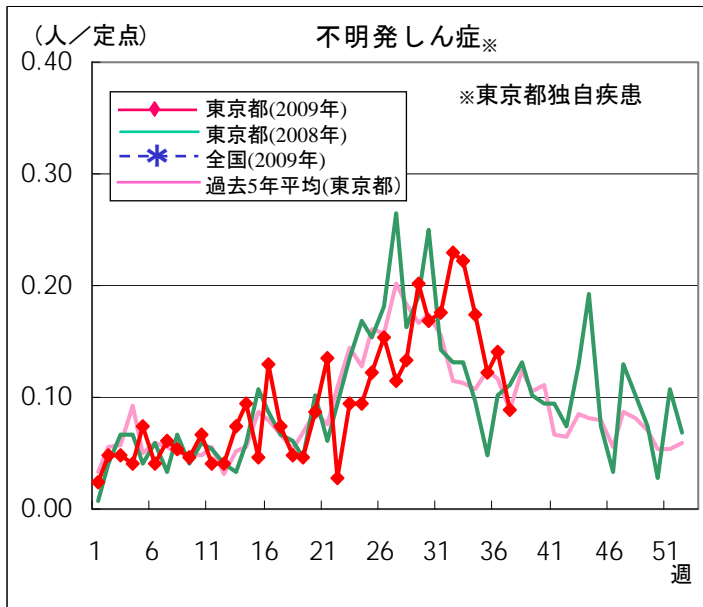
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				4.50		
中央区	0.67			3.00		3.00
みなと	0.33			6.25		
新宿区		0.17		7.11		
文京	0.33			7.40		1.00
台東				4.40		
墨田区	0.33	1.00		6.50		
江東区	1.00			6.44		1.00
品川区	0.50			6.00		
目黒区				2.00		
大田区	0.56			5.31		
世田谷	0.13	0.13		8.44		
渋谷区				3.17		
中野区	1.17			8.67		1.00
杉並	0.17			5.42		
池袋				3.13		
北区	0.67	0.33		5.14		
荒川区				5.25		1.00
板橋区	0.67			8.75		
練馬区	1.60			7.17		1.00
足立	1.00	0.60		3.25	0.50	0.50
葛飾区	0.50			5.67		
江戸川	0.60			7.75		
八王子市	2.75			14.10		
西多摩	1.80			4.89		
南多摩	2.00	0.25		6.44		
町田	2.25	0.50		6.33		
多摩立川		0.17		3.08		
多摩府中	0.13			3.94		
多摩小平	0.17			4.36		3.50
島しょ						
東京都	0.62	0.09	-	5.90	0.03	0.46

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2009年37週現在

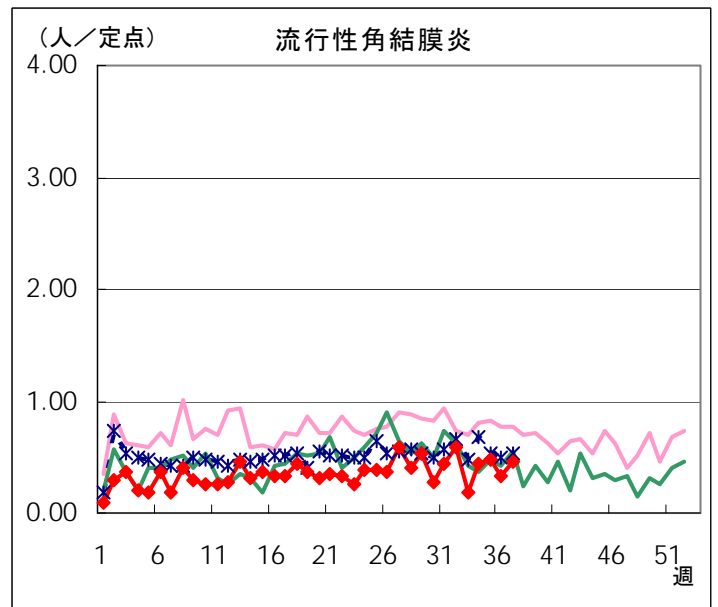
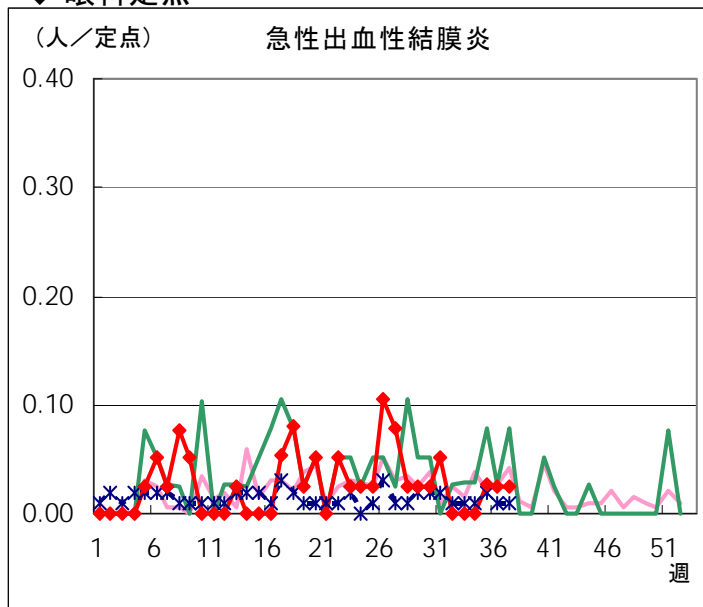
◆ 小児科定点



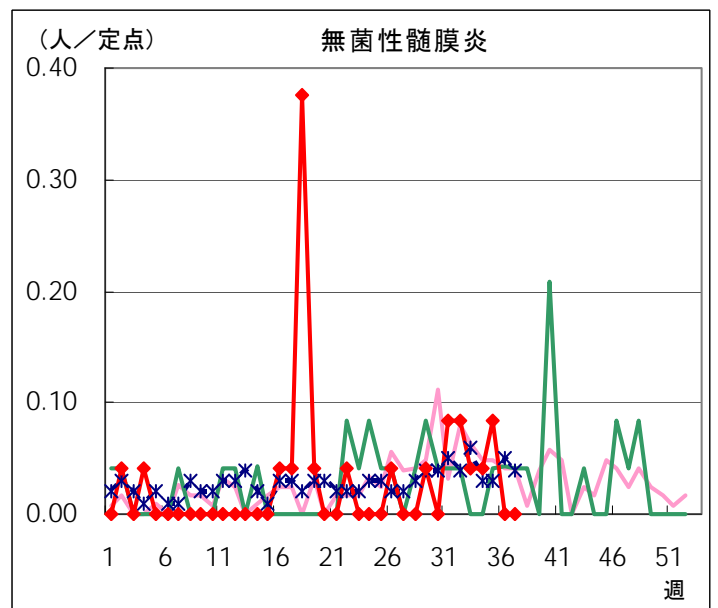
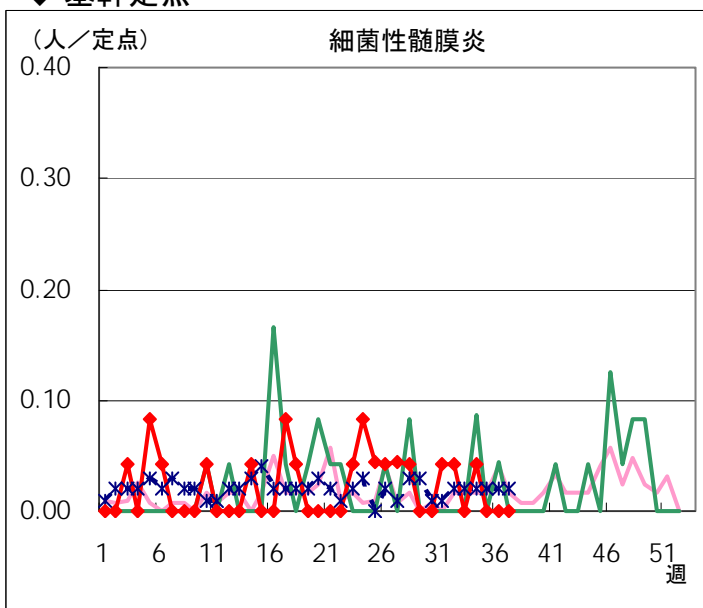


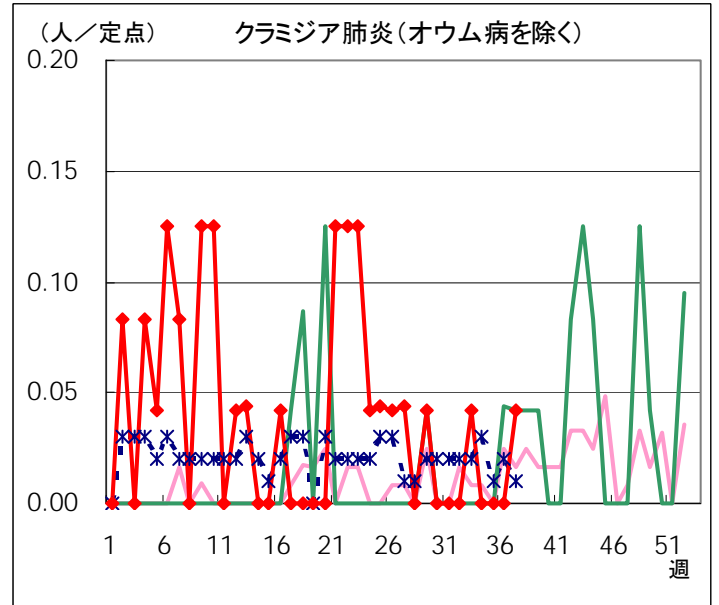
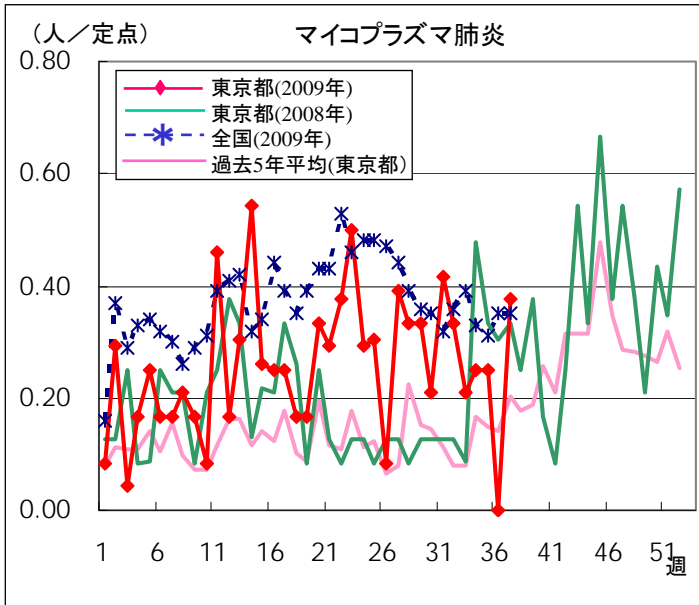


◆ 眼科定点

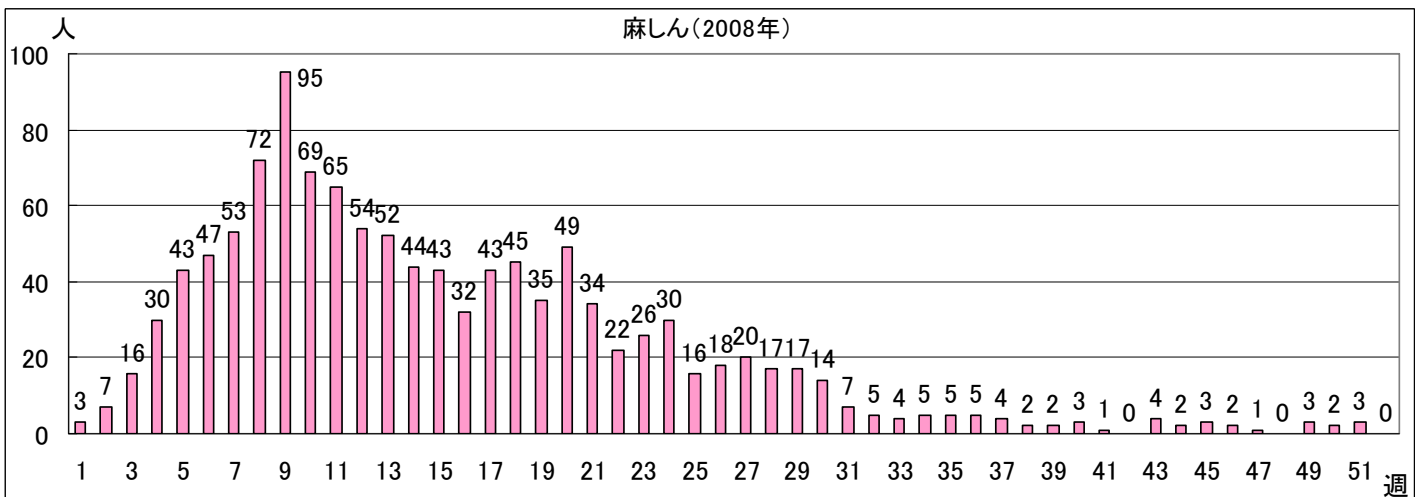
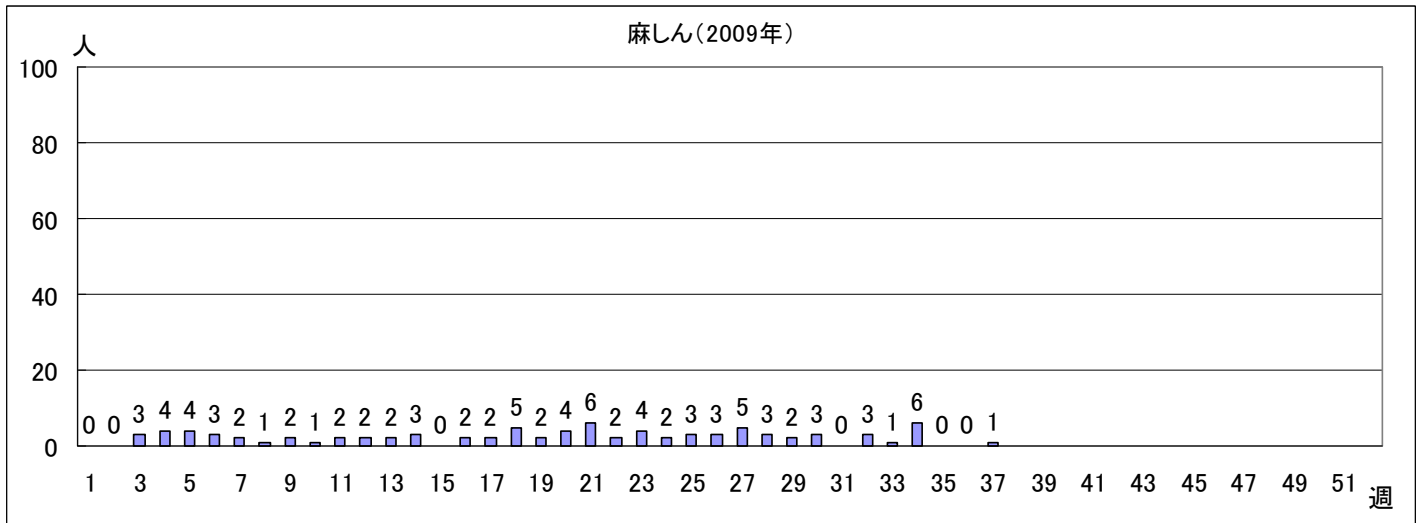


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2009年37週現在



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果等に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
みなと	6		10歳2名、11歳、12歳、14歳、15歳。
	4		
	27		
新宿区	15		
	2		
	5		
台東	15		
江東	8		
	9		
	1		6歳児。
品川区	11		
目黒区	1		
	2		
	4		
	1		
	2		
大田区	7		検査は(-)だが1名(15歳)臨床症状あり。
	4		
	4		
	1		
	2		
	4		
世田谷区	7		26歳のみB型。
	23		
	4		
	3		いずれも近隣小学校児童。
	1		
	3		
	2		いずれも学級閉鎖の学校の児童。
中野区	14		A型、B型共に陽性3名。臨床症状や状況からインフルエンザと考えられるもの4名。
	1		
	25		
	5		
	12		
	1		
	2		
	5		
6			

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
杉並	4		
池袋	4		
	5		
	1		
北区	7		
	4		
	2		
板橋区			患者19名、インフルエンザ流行。(1)老人はなし(2)近隣小学校流行、特に6年生。
西多摩	15		
南多摩			患者20名。9月13日休日診療、当日14名のA型患者。
	12		
町田	1		
多摩立川	1		
多摩府中	1		21歳大学生A型陽性でした。運動部の合宿に行き部員の1/3が感染したとの事です。
	6		
八王子市	2		
	16		
	2		
	6		
	15		
	43		

病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
7/28	急性上気道炎	11	菌株(喉頭由来)	<i>S.pyogenes</i> (T-25型)	血清型
8/14	急性上気道炎	7	菌株(喉頭由来)	<i>S.pyogenes</i> (T-25型)	
8/21	疱疹性口唇炎、手足口病	2	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス、単純ヘルペスウイルス1型	遺伝子
8/27	急性咽頭炎	2	咽頭拭い液	ライノウイルス	
8/28	流行性角結膜炎	37	結膜拭い液	アデノウイルス	
8/28	咽頭結膜熱	7	咽頭拭い液	ライノウイルス	
8/29	肺炎	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
8/29	手足口病	6M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
8/31	上気道炎	5	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/1	気管支喘息	2	咽頭拭い液	アデノウイルス、エンテロウイルス	
9/1	不明熱	8D	糞便	エンテロウイルス	
			鼻汁	エンテロウイルス	
9/1	咽頭扁桃腺炎	5	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/4	頸部リンパ節炎	5	咽頭拭い液	アデノウイルス、EBウイルス	
9/4	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
記載無し	デング熱	40	血液	デングウイルス抗体	抗体
記載無し	デング熱	29	血清	デングウイルス抗体	

◇定点医療機関から搬入された検体の遺伝子検査法による亜型

亜型検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型)
36週	1	0	0	16
今シーズン累計**	1	0	0	16

* AH1pdm: 新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/HINI)

**新シーズン(2009-2010シーズン)の開始は36週。

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2009年							
		29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週
ウイルス	アデノウイルス	6	4	4	3	4	4	1	5
	ライノウイルス	6		1	1			2	3
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	5	5	18	6	2	11	10	7
	単純ヘルペスウイルス		1					1	1
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	3	1	6	2	4	4	3	
	EBウイルス	3	1	2		1	1		1
	サイトメガロウイルス	1			1	1	1		
	ムンプスウイルス	5	3	2	1	1	2		
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19			1	1				
	RSウイルス		1	1		1			
	ノロウイルス			1					
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1							1	1
	インフルエンザウイルスAH3							2	
	インフルエンザウイルスB								
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	3		18	21	16	25	25	16	
デングウイルス(抗体を含む)						1	1	2	
その他のウイルス	1	9	3						
細菌	カンピロバクター							2	
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌				3				2
	その他の細菌			2	3				
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2009年29週～2009年36週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	147	32	67	32	76	6	6	8	3	15		23	10		2		131	
ウイルス	アデノウイルス	1	5	5	2	1		6		2		1	1				6	
	ライノウイルス		1	3	1		1					1	2				3	
	ポリオウイルス			1													1	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	2	8	6	2	12			1	12		7					14	
	単純ヘルペスウイルス		1															2
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7		2	3						1		9	1					7
	EBウイルス		1									1	5					2
	サイトメガロウイルス									1		1						2
	ムンプスウイルス					7								6				1
	麻疹しんウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19												2					
	RSウイルス			3														
	ノロウイルス				1													
	ロタウイルス																	
インフルエンザウイルスAH1	2																	
インフルエンザウイルスAH3	2																	
インフルエンザウイルスB																		
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	119	1	3														1	
デングウイルス(抗体を含む)																	4	
その他のウイルス		4	4	1		1											3	
細菌	カンピロバクター				2													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		2					3										
その他の細菌			2	1			1										1	
その他の病原体																		

月報告 定点把握対象疾患 報告数 2009年8月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり 報告数	報告医療 機関数	定点医療 機関数
性 感 染 症	性器クラミジア感染症	男	119	2.25	53	55
		女	88	1.66		
	性器ヘルペスウイルス 感染症	男	55	1.04		
		女	38	0.72		
	尖圭コンジローマ	男	47	0.89		
		女	11	0.21		
	淋菌感染症	男	76	1.43		
		女	14	0.26		
	膣トリコモナス症*	男	0	0.00		
		女	7	0.13		
梅毒様疾患	男	6	0.11			
	女	1	0.02			
基 幹	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	男	67	2.91	23	24
		女	46	2.00		
	ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	男	25	1.09		
		女	18	0.78		
	薬剤耐性 緑膿菌感染症	男	1	0.04		
		女	0	0.00		
2009/9/11						

* 性感染症定点から報告される『膣トリコモナス症』とは、原虫の一種である膣トリコモナス(Trichomonas vaginalis)による疾患を指し、女性の膣、男性の尿道、前立腺などの生殖器や泌尿器に寄生して引き起こされる感染症である。ヒトに寄生するトリコモナスには、他に口腔トリコモナスや腸トリコモナスがある。

月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【年齢階級別】2009年8月

男						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳				2		
20～24歳	16	5	2	8		
25～29歳	29	6	7	18		1
30～34歳	17	10	13	14		
35～39歳	22	11	9	14		
40～44歳	12	1	5	16		1
45～49歳	12	11	4	3		1
50～54歳	6	5	3	1		1
55～59歳	3	2	1			1
60～64歳	2	1	1			
65～69歳		2	1			1
70歳～		1	1			
合計	119	55	47	76		6
先月数	95	39	35	66	1	6
増減数	24	16	12	10	-1	

女						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳	8	1	1	2	1	
20～24歳	32	5	4	8		
25～29歳	18	10	4	2	2	
30～34歳	17	3	2	1		1
35～39歳	6	8		1	1	
40～44歳	2	2			1	
45～49歳	4	1			1	
50～54歳	1	3				
55～59歳		2			1	
60～64歳		2				
65～69歳		1				
70歳～						
合計	88	38	11	14	7	1
先月数	90	30	26	11	19	
増減数	-2	8	-15	3	-12	1

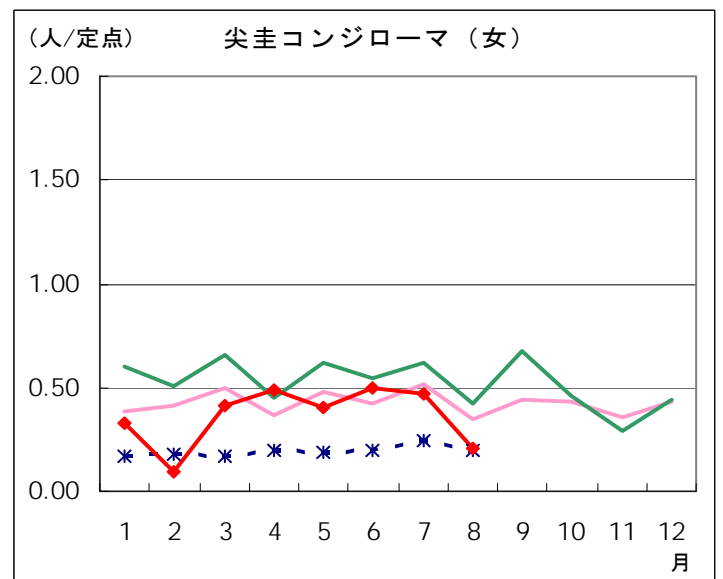
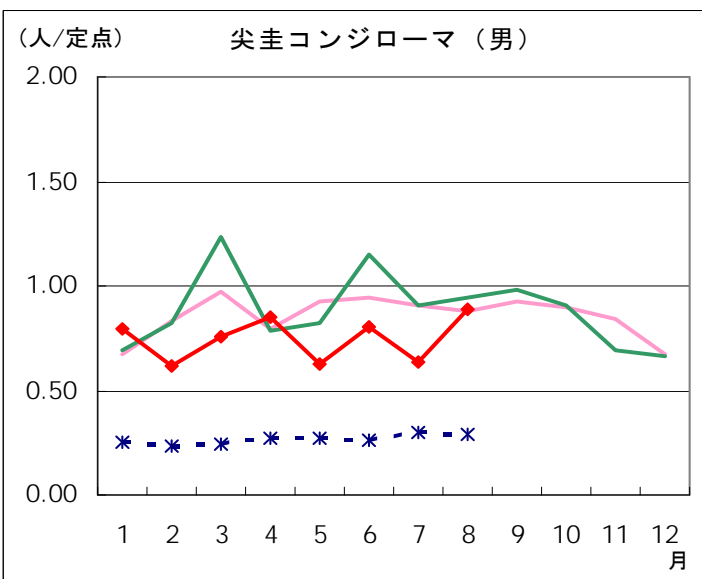
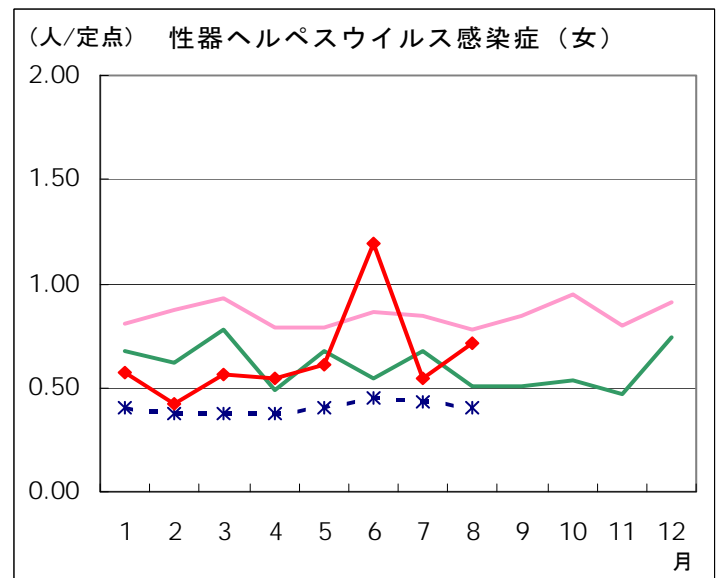
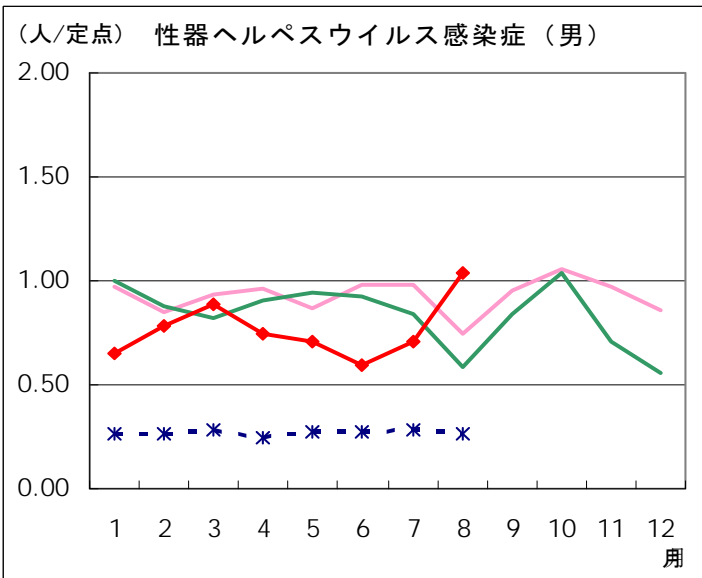
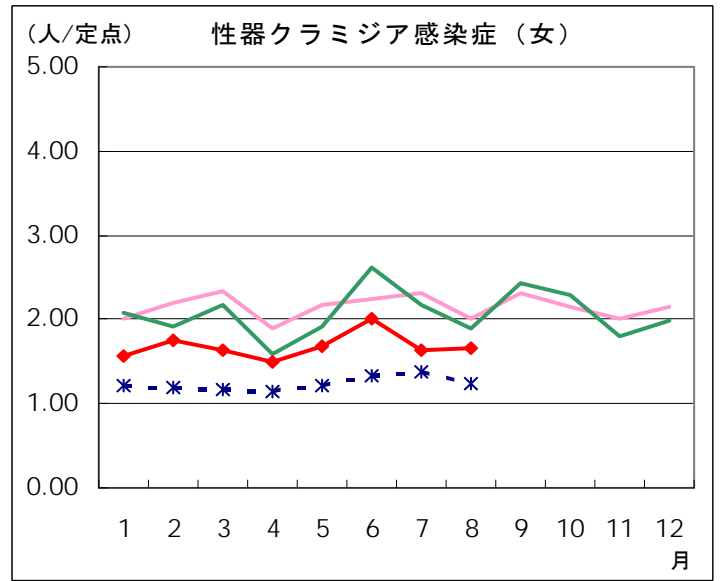
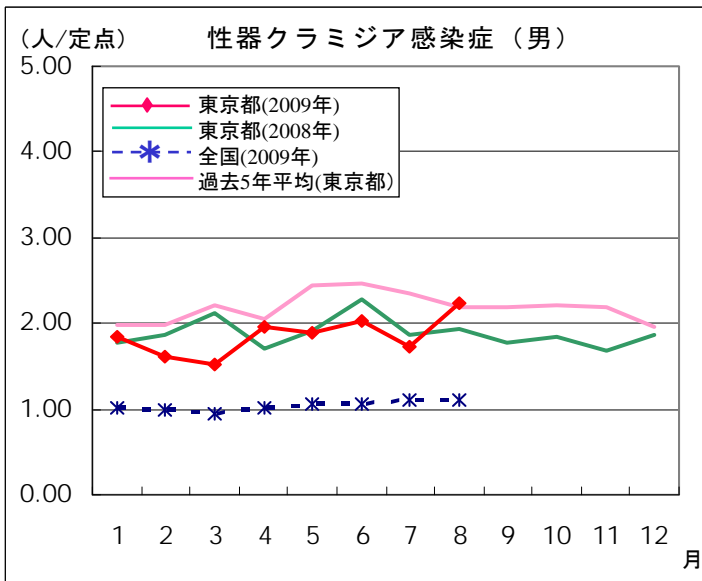
月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【保健所別】 2009年8月

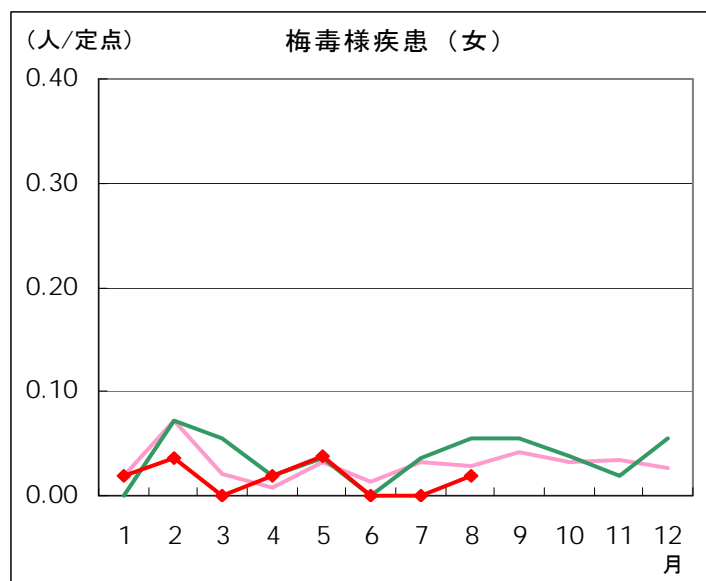
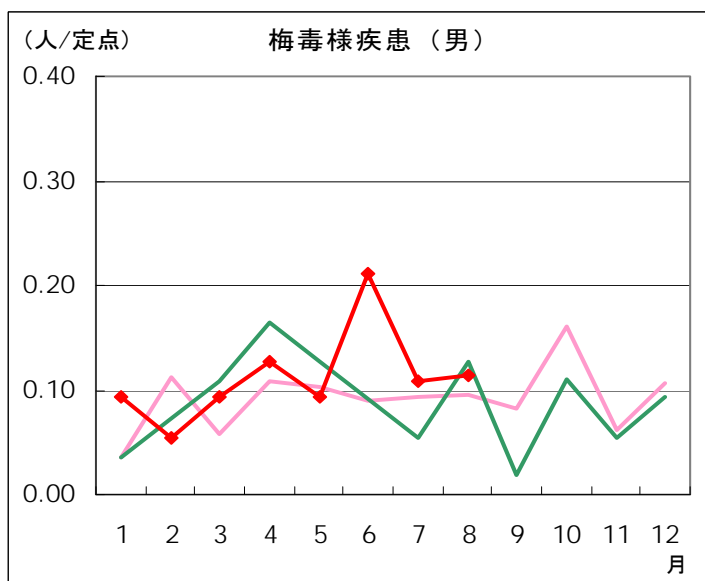
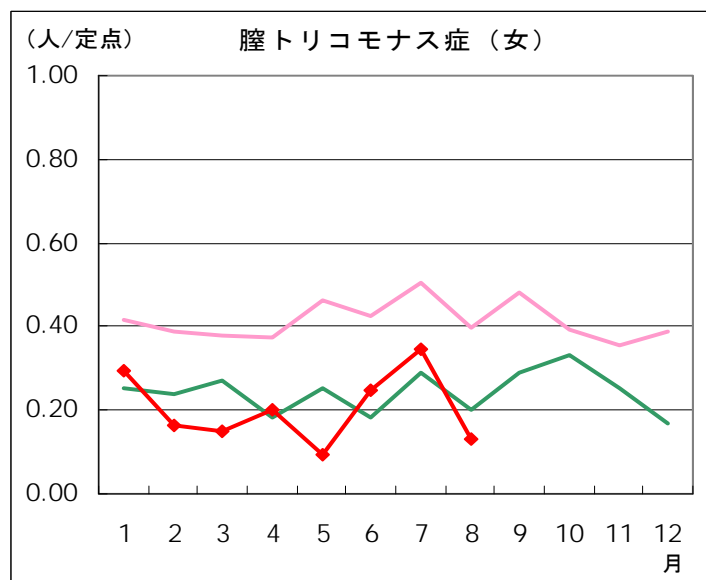
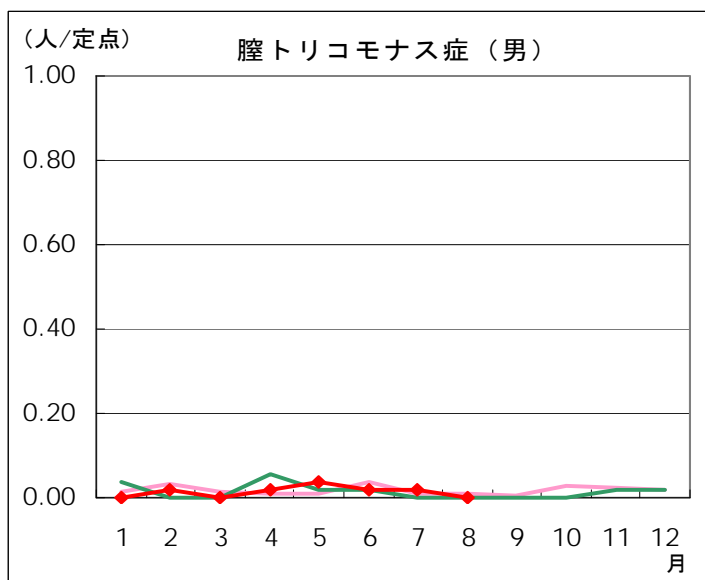
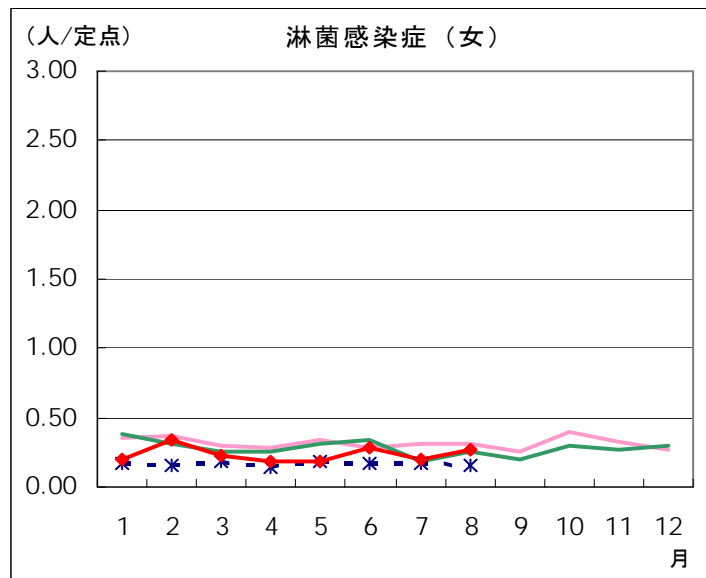
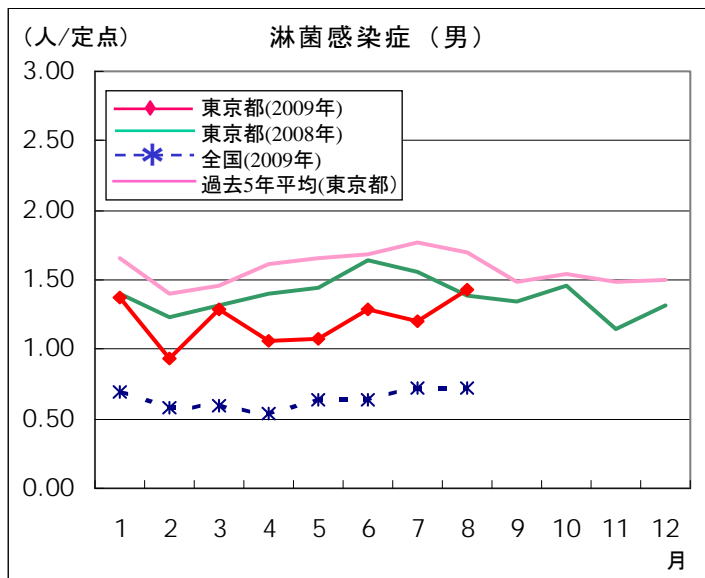
男							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2	8	1	3	7		
中央区	3	8	2		2		
みなの	2	13	24	4	5		
新宿区	7	24	12	25	24		3
文京	1	3	1		3		
台東	2						
墨田区	2	4	2	2	1		
江東区	2	18	2	2	12		1
品川区	1			1			
大田区	2	3					
渋谷区	4	8	3		2		
中野区	2	12					1
杉並	1						
池袋	3	14	5	6	10		
北区	1			2	1		
荒川区	1						
板橋区	2	1	1		2		
足立	2	1	1	1	2		
江戸川	2	2	1	1	4		1
八王子市	4						
町田	1						
多摩立川	2						
多摩府中	3				1		
多摩小平	1						
合 計	53	119	55	47	76		6
定点当たり		2.25	1.04	0.89	1.43		0.11

女							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2	1			1		
中央区	3	3		1	2		
みなの	2	12	8		1		
新宿区	7	9	8	3	2		
文京	1						
台東	2	2	2				
墨田区	2	1		1			
江東区	2	1					
品川区	1						
大田区	2	3					
渋谷区	4	4	6	5			
中野区	2	3		1		1	
杉並	1	2					
池袋	3	9	7		1	1	
北区	1						
荒川区	1	3					1
板橋区	2	6	1		2	2	
足立	2		1				
江戸川	2	6	1		1		1
八王子市	4	11	2		3	2	
町田	1	2					
多摩立川	2	10	1		1		
多摩府中	3						
多摩小平	1		1				
合 計	53	88	38	11	14	7	1
定点当たり		1.66	0.72	0.21	0.26	0.13	0.02

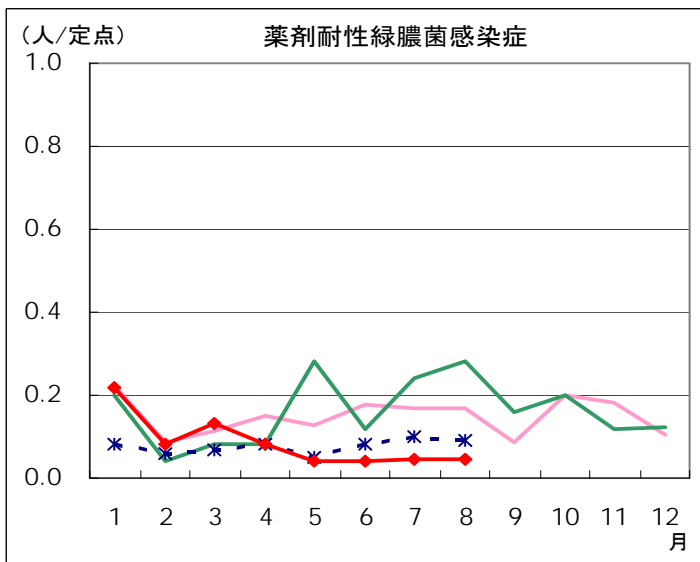
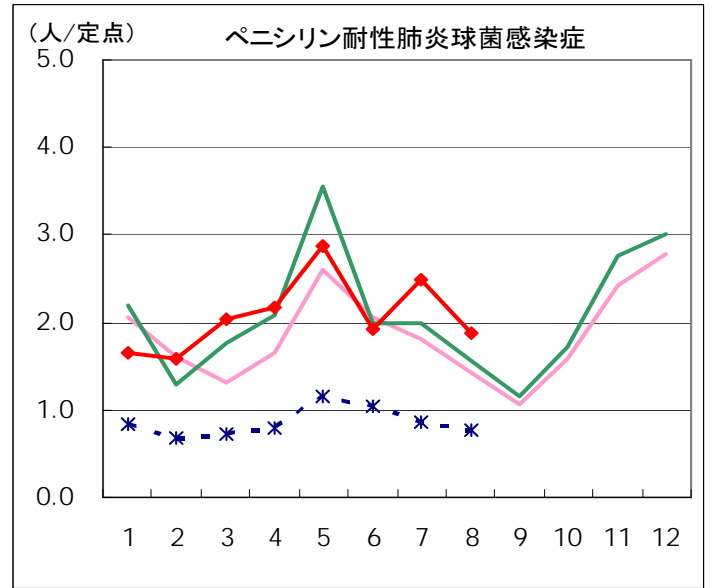
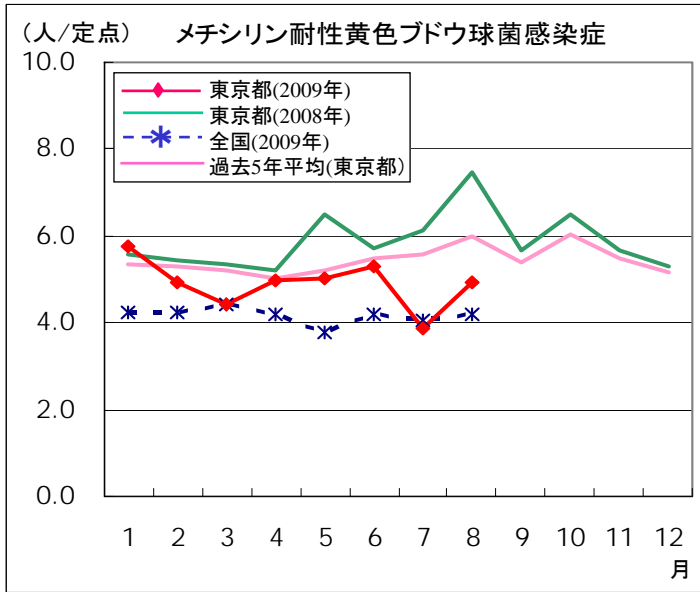
月報告 定点把握対象疾患報告数【月別発生状況】 2009年8月現在

◆ 性感染症定点





◆ 基幹定点



月報告 病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体受付日の順に掲載しています。

受付月日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体	検査法
8/4	淋菌性尿道炎	39	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、淋菌	遺伝子 分離同定
8/4	性器ヘルペス疑い	50	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス1型	遺伝子
8/10	淋菌性尿道炎	25	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、淋菌	遺伝子 分離同定
8/11	尿道炎	22	男	尿	淋菌	遺伝子
8/18	尿道炎	24	男	尿	クラミジア	
8/18	尿道炎	37	男	尿	クラミジア	
8/18	尿道炎	48	男	尿	クラミジア	
8/19	尿道炎	48	男	尿	クラミジア	
8/19	尿道炎	35	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、淋菌	遺伝子 分離同定
8/19	陰茎ヘルペス	39	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス1型	遺伝子
8/20	尿道炎	22	男	尿	淋菌	遺伝子 分離同定
8/20	淋菌性尿道炎	29	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、淋菌	
8/20	膣炎(萎縮性疑い)	62	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア	遺伝子
8/24	淋菌性尿道炎	42	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、淋菌	遺伝子 分離同定
8/25	淋菌性尿道炎	40	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、淋菌	
8/26	尿道炎	33	男	尿	淋菌	遺伝子
8/31	尿道炎	33	男	尿	<i>Candida albicans</i>	分離同定